

平成 年 月 日
16.6.-9

分 析 、 試 験 等 成 績 書

有限会社ハウスシステム 様

神奈川県産業技術総合研究所長



平成16年5月28日に依頼のありました分析、試験等の結果は次のとおりです。

依 頼 の 種 別 : 定量分析 (ホルムアルデヒド)依頼書記載の品名 : HSシリーズ土佐和紙壁紙

結 果	:	(初期濃度: 2.5 ppm)
経過時間	ホルムアルデヒド気中濃度	(残存率)
1時間	0.35 ppm	(14%)
4時間	0.20 ppm	(8.0%)
24時間	0.16 ppm	(6.4%)
48時間	0.17 ppm	(6.8%)

ホルムアルデヒド低減性試験方法

ガラス容器(真空デシケーター、容積約12L)のほぼ中央部に試料(面積:225cm²、3.9±0.1g、裏面アルミシール)をセットし、容器内を減圧後、これにホルムアルデヒド調製空気を封入する。静置して一定時間後に容器内空気採取して気中濃度を測定する。ホルムアルデヒドの暴露条件は、初期濃度を2.5 ppmとし、温度20℃、相対湿度50%で行った。

——— 以下余白 ———

(有)ハウスシステム依頼試験(産研第109-10708号)結果関連資料

経過時間(h) HCHO気中濃度 (ppm)

0	2.5
1	0.35
4	0.20
24	0.16
48	0.17

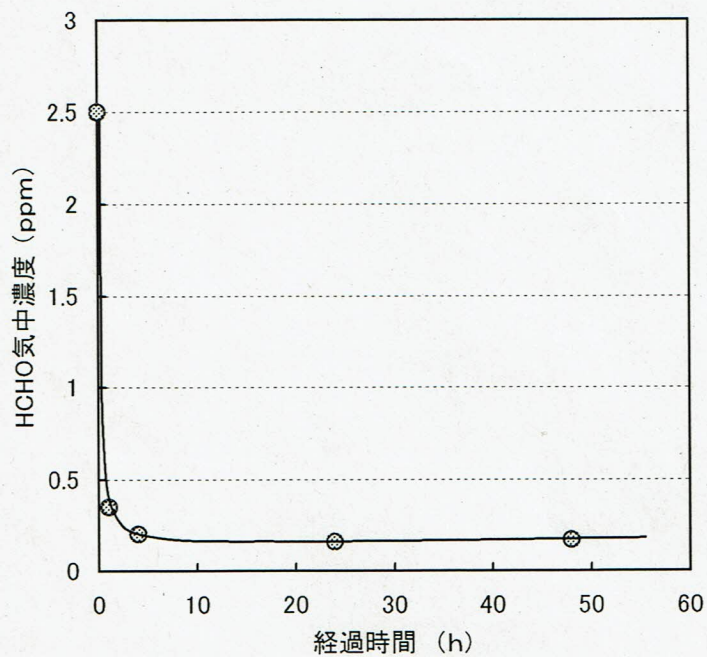


図 ホルムアルデヒド気中濃度変化

ホルムアルデヒド低減性試験方法

ガラス容器(真空デシケーター、容積約12L)のほぼ中央部に試料(面積:225cm²、3.9±0.1g、裏面アルミシール)をセットし、容器内を減圧後、これにホルムアルデヒド調製空気を封入する。静置して一定時間後に容器内空気を採取して気中濃度を測定する。ホルムアルデヒドの暴露条件は、初期濃度を2.5ppmとし、温度20℃、相対湿度50%で行った。